

宝物を探そう！
「きみ」とはじめる
特別なストーリー



紙芝居出典
制作：童心社 原作：イギリス民話
脚本：畑尾有史 絵：かみやしん

撮影地
品川図書館(北品川 2-32-3)
【表紙・裏表紙】



品川区立図書館広報誌「LiLiLi (リー・リー・リー)」～Life Link Library～

定例号(2020秋号) No.11(年2回発行)
発行：品川区立図書館(代表：品川図書館 TEL 3471-4667 FAX 3740-4014 北品川 2-32-3)

本誌に掲載している表紙絵・写真に、各出版社等の許諾を得て使用しています。
古紙を配合した紙を使用しています。



品川区立図書館
ホームページへ



街から図書館へ繋がる

図書館から街へ繋げる

Life Link Library

品川区立図書館情報誌

No.11

2020秋号

新しいつながり

深まる自分らしさ

本と一息 / リラックス × 図書館
新しいつながりを図書館で広げてみませんか?

しながわの図書館めぐり「大崎図書館から大崎図書館分館」

FAMILY LIBRARY

家族で楽しむ図書館 / おすすめの本を紹介します!ブックリスト作成現場

しながわ!活動レポート「音楽療法」

熱血!新着くん!「おい自館さ行くんだで!」

動いて

身体を動かしたりお風呂でゆっくり汗を流したり。そんなリラックスも素敵ですね。ジムや教室に通うのもいいですが、自宅でゆっくり自分のペースでやってみるのはいかがでしょう。

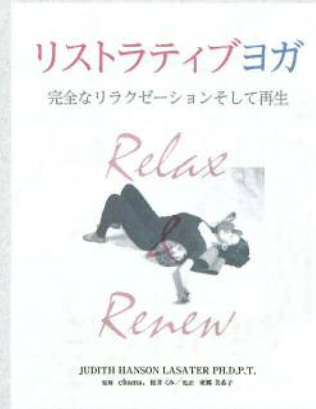
体操やヨガなど、動くことで健康につながる本は、図書館では『492(臨床医学・診断・治療)』や『498(衛生学・公衆衛生・予防医学)』の分類にわけられ、本の背には分類を表す請求記号を記したラベルが貼られています。

このスポーツ!と決めたものがある場合は、『78(芸術・スポーツ・体育)』からはじまるものになります。

このように本によって分類が振り分けられているのが図書館の本の特徴です。分類や請求記号については次のページをご覧ください。



『モダンヨーガバイブル』
著者/クリスティーナ・ブラウン
498.3/フ
ISBN/978-4-88282-996-6



『リストラティブヨガ』
著/ジュディス・ハンソン・ラサター
498.3/ラ
ISBN/978-4-88282-987-4



『温泉・森林浴と健康』
編者/森本兼義
492.5/オ
ISBN/978-4-469-26873-7

本と一息 リラックス × 図書

図書館で見つける 素敵な時間の作り方



『ねこの結婚式』
著者/安房直子
E/ア
ISBN/978-4-323-04802-4



『サラダ好きのライオン』
文他/村上春樹
914.6/ム/3
ISBN/978-4-8387-2450-5



『リラックスのレッスン』
著/鴻上尚史
361.4/コ
ISBN/978-4-479-39317-7

自分にとっての リラックス

読んで試すこと以外にも、読むことそのものがリラックスにつながる本もあります。小説の世界に没頭したり、絵本の優しい世界や素敵な絵に癒されたり。エッセイを読んで自分の知らない価値観に触れてみるのもいいかも知れません。

あえてリラックスについて書かれている本を読むことで、自分の知らないリラックス方法を知ることができます。

小説や絵本は、図書館ではそれぞれコーナーが分かれています。どちらも作家名順に並んでいます。懐かしの一冊を探してみるのも楽しいですね。

あたたかな飲み物を飲んで身体を中から温めたり、さっぱりした飲み物を飲んで気持ちをスッキリさせたり。味覚から感じるリラックス効果は大きなものです。

図書館には、料理のレシピ本からお茶の淹れ方まで、味わうものについての様々な本があります。

背のラベルが『596(食品・料理)』からはじまるものが、料理に関する本の図書館での分類です。ただし、薬膳や漢方なら『498(衛生学・公衆衛生・予防医学)』、ハーブのような薬用植物についてなら『617(工芸作物)』などに分類されることがあります。

味わう



『いつもの飲み物にちょい足しするだけ! 薬膳ドリンク』
著/小林 香他
498.5/コ
ISBN/978-4-309-28556-6



『温まって、おいしいフォンダンウォーター』
著/楊さちこ
498.5/ヨ
ISBN/978-4-09-103892-0



『ココロとカラダを癒すハーブを楽しむ暮らしのレシピ』
監修者/フローレンスめぐみ
617.6/コ
ISBN/978-4-02-333052-8



『のらのいる風景』
著/佐々木まこと
645.7/サ
ISBN/978-4-9910722-5-3



『笑顔のどうぶつ園』
著/松原卓二
480/マ
ISBN/978-4-8401-4558-9



『グリーン』
著者/埴野隆祐
627.8/ク
ISBN/978-4-7981-6312-3

自然の景色を眺めたり、可愛らしい動物を見たり、目で楽しむリラックスもあります。実際目で見て触れるのも素敵ですが、写真を通して家にいながら自分の知らない景色を見られるのが本のいいところです。

図書館には、そんな目で見て楽しむ本もあります。

例えば風景写真なら背のラベルが『743(撮影技術)』に分類されます。けれど動植物ならば『480(動物学)』、『645(家畜各論)』など。本の内容によって図書館での分類が変わり、置かれている本棚が変わります。

宝探し気分図書館内を見て回るのはいかがでしょう?

読んで



新しいつながりを 図書館で広げてみませんか？



写真は令和2年7月に行われたものです。

福袋貸し出してなーに？

福袋貸し出しとは夏、冬に行われる大きなイベントです。
開けてみるまで何が出るかはお楽しみ！
たくさんの本と出合っているいろいろな体験をしてみませんか？
※原則、一人一袋の貸し出しになります。
※なくなり次第、終了とさせていただきます。

場所：品川区立図書館 全館
※一部、夏には行われない館がございます。



福袋の中身はテーマごとに分けられているよ！

【福袋】といってもごちゃ混ぜで入っているわけではありません。
児童図書部門と一般図書部門に分かれているのであなたでも楽しめるのではないのでしょうか



利用者の方からはこのようなお言葉をいただいております！

- ・この企画、面白いですね。読むのが楽しみです。
- ・幼児用の福袋もあるんですね。
- ・お金を払うものなのですか。
- ・いいえ、通常の貸し出しの手続きで、ご利用いただけます。
- ・専門知識があるスタッフさんが選定されているので安心して利用できます。
- ・この時期だからこそ、時間をかけずに利用できるのはいいことですね。
- ・普段選ばないものに会えるのは面白いですね。

3択クイズ やってみよう！

Q1 品川区立図書館は何か所あるでしょう
A 6か所 B 8か所
C 11か所

Q2 本は何冊まで借りられるでしょう
A 10冊 B 15冊 C 20冊

Q3 日本十進分類法の本の分類を当ててみよう
ヒント：本はラベルによって分類されており図書館側では0桁に分類されます。
A 914.6 B 014.4 C 421.1



本の分類分けは こうなっているんだ

品川図書館の本には、一冊ずつラベルが貼られ、住所のようになっており、請求記号と呼ばれています。
請求記号とは分類番号と図書館記号から成り立っています。
分類番号は日本十進分類法により3桁から5桁の数字で表示されています。図書館記号は原則、著者名の頭文字になることが多いですが、書名の頭文字になることもあります。



請求記号の前についているアルファベットとラベルの色

| | | | |
|--------------|----------------------|--------------------|----------------------|
| B (文庫) | <input type="text"/> | R (参考資料) | <input type="text"/> |
| F (外国語資料) | <input type="text"/> | V (大型資料) | <input type="text"/> |
| G (旅行ガイド) | なし | H (平和資料) (品川のみ) | <input type="text"/> |
| L (大活字本) | <input type="text"/> | T (地域資料) | <input type="text"/> |
| U (ユニバーサル資料) | | | |

注：検索の際、「F」の後に「E」や「93」が表示されている資料は児童資料です。
請求記号が「59」で始まる家事に関する本は、アルファベットではないです別置きされています。
参考資料や地域資料などの中には、貸出できない資料があります。

区外からも利用できるって 知っていましたか？

実は意外と知られていません！
東京都民、品川区民でなくても利用者カードを作ることで、誰でも本を借りることができます！（※1）
図書館を探していいたら、ぜひ品川区立図書館へお越しください。
※1：本のリクエスト・障害者サービス等のご利用いただけません。



本の予約をしてみよう！



- 解答
- Q1. 品川区立図書館は11か所からなります。図書館ではございませんが、おさき子ども図書館もございます。
Q2. 通常では20冊まで借りることができます。
Q3. 014.4二 (総記 図書館情報学 情報資源の収集 組織化 保存) に分類されます。



1 大崎図書館

JR山手線大崎駅東口から徒歩8分のところにある大崎図書館は2018年に移転したばかりのおしゃれな図書館です。ガラス張りの複合施設の2階にあるため館内が明るく、過ごしやすいのがポイント。周辺には商業施設や飲食店もたくさんあるのでのんびりしたお出かけにピッタリです。お散歩の途中でぜひ一度お立ち寄りください。

〒141-0001
東京都品川区北品川5-2-1-2階
TEL 03-3440-5600
FAX 03-3440-5604

2 大崎駅

大崎駅は大崎図書館にとっても大崎図書館分館にとっても最寄りとなる駅です。乗り入れ路線は山手線、湘南新宿ライン、相鉄線直通、りんかい線、埼京線となっており、街中にいきやすい気分とともに都会の喧騒を離れてのんびりしたい気分ときにも交通の便がよい場所です。また、駅構内にはコンビニエンスストアのほかにもドラッグストアや本屋、ニククロ、その他飲食店なども入っているため駅を利用するついでに電車の待ち時間などにちよとしたお買い物や飲食ができます。



3 夢さん橋

大崎駅南改札口から出るとすぐ目の前にある大きな通りが大崎駅東西自由通路、通称夢さん橋です。屋根の中央が吹き抜けになっていて、天気の良い日は日差しがたくさん降り注ぎます。屋根があることで雨の日にも濡れずに移動できるのもうれしいところ。また夢さん橋では毎年10月上旬に「しながわ夢さん橋」というイベントを開催しています。イベントには大崎駅周辺で活動する団体やお店がたくさん出店しているほか、山手線一編成11両を丸ごと貸し切って行われる「ノンストップ山手線一周の旅 夢さん橋号」が運行するなど毎年大賑わいとなります。品川区立図書館でもイベントに出店しており、大崎図書館と大崎図書館分館共同で本のリサイクル市を行っています。(2020年は出店中止となります) そのほか定期的に様々なイベントが開催されているので通るのが楽しいなスポットです。



しながわの図書館めぐり

第9回 大崎図書館 → 大崎図書館分館

第9回目となる今回は大崎図書館から大崎図書館分館までの道のりをたどります。秋のお散歩はいつもよりほんの少し足をのびして、新しい発見を探してみませんか？

6 大崎図書館分館

大崎図書館分館は2019年1月に新しくできたばかりの図書館で、大崎駅西口から歩いて3分ほど駅からとても近い場所にあります。また芳水小学校の半地下にあり、規模は小さいながらも設備が充実していることも魅力です。子どもを育てる図書館というコンセプトのもとオープンした大崎図書館分館では、地域に寄り添った図書館を目指しています。常設で展示している郷土コーナーも見どころのひとつですのでぜひご覧になってみてください。



4 シンクパーク

大崎図書館分館のすぐそばにある複合施設。全面ガラス張り美しい大きなビル(ThinkPark Tower)が目印です。ビルの周辺は緑で囲まれており、気持ちの良い風が吹き抜けます。またオフィスのほか、ショップとレストランが連なる ThinkPark Plaza、屋外多目的スペースの ThinkPark Arena、そしてホテル、フィットネスクラブ、メディカルセンター等が広がっています。レス・ランエリアは11:00~23:00の間営業しており、仕事で遅くなってしまった時も利用できるのがうれしいポイントです。(店舗や曜日によって営業時間が異なる場合がございます)



| | | | |
|--|--|---|--|
| <p>東京食本 Vol.6 C 596円 ISBN/978-4-8356-3481-4</p> | <p>大崎・五反田 品川歴史館/編 T 99.9円</p> | <p>宮本武蔵 1 吉川英治/著 B 913.6円 ISBN/978-4-10-115461-9</p> | <p>津田梅子 大庭みな子/著 289.1円 ISBN/978-4-09-352376-9</p> |
|--|--|---|--|

オフィス街のイメージが強い大崎。実は近年再開発が行われるようになり大人がたのしめるグルメの街へと変貌をとげつつあります。そんな大崎の大人グルメがわかる一冊です。おいしい食べ物をゴールにして大崎の街を散策してはじめてみましょうか？目的が変わるといつもの道も違った発見があるかもしれません。(店舗や曜日によって営業時間が異なる場合がございます)

2017年に品川歴史館で開催された特別展「大崎・五反田一帯」幕府直轄領の村々」にちなみ行われてきた図録です。また大崎図書館分館では特別展の講師、吉川武史さんをお招きして歴史講座「江戸時代の大崎ってどんなところ？」を開催しました。(2019年9月)参加できなかった方もぜひこの本をめぐって大崎の歴史を感じてみてください。

晩年を御殿山で過ごした作家の吉川英治さんによる人気小説の第1巻。江戸時代幕府の剣豪であり二天一流の開祖として有名な宮本武蔵の人生について創作を交えて描いた小説です。史実とは一歩離れた武蔵の個性や人間らしい一面も感じられる本作は、読者の複雑さについて考えさせられる作品でもありです。(シリーズ全8巻)

新五千円札の肖像画として注目をあびる津田梅子。晩年を北品川御殿山で過ごしたことはご存知でしょうか。本書は彼女が生きた日本における女子教育の歴史を辿り、彼女が抱いた理想と現実との葛藤について評価です。(第42回読売文学賞 評伝・伝記賞 受賞)



5 sandwich & salad nico

大崎図書館分館のすぐそばにあるサンドイッチとサラダのテイクアウト専門店です。「たくさんの人に手軽においしくサンドイッチを食べてもらいたい」という理念のもと、開店当初からずっと心をこめた手作りにこだわっているのだとか。お店で売られているサンドイッチやペーゲルなどは最後までおいしく食べられるようにどれも具材がたっぷり入っています。また、お子さんでも安心して食べられるように食材にもこだわっているのだそう。「野菜がたくさんとおいしい」「お値段もお手頃で気軽に立ち寄れる！」と図書館員にも人気のお店です。大崎図書館分館に来た際はぜひお立ち寄りください。定休日：日曜・月曜・祝日 ※不定休有り 営業時間：9:30 ~ 14:30 ※売り切れ次第終了

FAMILY LIBRARY



～家族で楽しむ図書館～



家読ってなんだろう

「家読(うちどく)」とは、「家庭読書」の略語で「家族ふれあい読書」を意味します。家族みんなで本を通じてふれあい、コミュニケーションを深めることを目的とします。「家読」は同じ本を読み、読んだ本の感想を話し合うことが基本です。しかし、同じ時間に読まなくてはいけないということはなく、それぞれのペースで取り組むことができるというのも大きな特徴です。「家読」は読書推進に限らず、本をコミュニケーションツールとして活用することで相互理解を深め、家族の絆が一層深まることが期待できます。

家読に取り組もう

「同じ本を読み、共有すること」が家読の基本です。まずは、同じ本を家族で読んでみましょう。そして、読んだ本について話してみましょう。共有した記録をとったり、みんなで図書館に行く日を決めたり、昔から読み継がれてきた本を多世代で共有し楽しんだり…と取り組みの形は様々です。絵本や物語に限らず、図鑑で見た身近な昆虫や植物について調べてみたり、工作の本を読んで一緒に作って遊んでみたり、料理の本から一緒に作って食べてみたりしてもよいかもしれません。家庭にあったペースで、取り組みやすい形で生活に取り入れてみましょう。

おすすめの本



『きんぎょがにげた』
五味 太郎/作
福音館書店
ISBN / 978-4-8340-0899-9



『だるまさんが』
かがくい ひろし/さく
ブロンズ新社
ISBN / 978-4-89309-431-5



『あおくとときいろちゃん』
レオ・レオニ/作
藤井 圭雄/訳
至光社
ISBN / 978-4-7834-0300-4



『だて だてのおばあさん』
佐野 洋子/さく・え
フレーベル館
ISBN / 978-4-577-06849-5



『歯いしゃのチュー先生』
ウィリアム・スタイグ/ぶんとえ
うつみ まお/やく
評論社
ISBN / 978-4-565-00290-6



『しりとりのだいすきなおうさま』
中村 紺子/作
はた こうしろう/絵
繪本出版
ISBN / 978-4-7902-5069-2

おすすめの本を紹介します!

ブックリスト作成現場

選書(1月)

昨年発行された資料からおすすめの本を選びます。絵本や物語、知識の本など種類はさまざま!



紹介文の作成(2月~5月)

改めて本を読んで、魅力が伝わるように紹介文を作成していきます。幼児向けから中学生向けまで全部で5種類のリストを作っていきます。それぞれのリストに12冊ずつで、掲載作品は全部で60冊!!



校正や著作権、入稿など(5月~9月)

制作担当者で文章に間違いがないか、読んでみたくなる紹介文になっているかを読み合わせながら確認します。併せて、表紙画像を使用して良いか、各著作権を出版社に確認していきます(著作権)。

完成(10月)

ようやく完成!!
学校や幼稚園、保育園などの施設にも配ります。もちろん図書館にも本と一緒に特集の棚を設置します。



図書館サービスのご案内



おはなし会

毎週、区立図書館全館で開催中です!
※各図書館の詳しい開催日時については、別途おはなし会のチラシをご覧ください。また、区立図書館ホームページをご確認ください。

ブックリスト

図書館おすすめの本を紹介したブックリストを区立図書館で配布しています! 区立図書館ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

はじめてのえほんよんでよんで

4カ月健診を受けられたお子様に、乳幼児向けの絵本やブックリストをお渡ししています。
※絵本は引換券との交換となります。

その他

図書館の利用カードは0歳から作ることができます。また小学校・義務教育学校1年生までのお子様を利用カードを作ると、黄色い図書館バッグをプレゼントしています。

地域×図書館 しながわ! 活動レポート

vol.9 音楽療法

このコーナーでは、図書館、本、読書などと繋がりがあある品川区内の地域活動にスポットをあてて紹介していきます。第11回は、八潮図書館で認知症カフェ講座の先生をして下さった、東京都立産業技術大学院大学の田部井賢一先生にお話を伺いました。



田部井 賢一先生

Q まずはじめに、田部井先生が研究していることを教えてください。

A 音楽体操を用いて、認知症の予防や進行抑制に関する研究をしています。元々は三重大学医学部時代の上司の佐藤正之先生が三重県の御浜町や紀宝町、そしてヤマハ音楽振興会と始めた研究でした。

有酸素運動は認知症予防に有効であり、さらに音楽を加えた音楽体操は、より効果的な予防や進行抑制になることを研究発表しています。品川区在住の65歳以上のみならずには実際に音楽体操を体験していただき、どのような条件で良い効果が出るかを調べています。



八潮図書館
認知症カフェの様子
平成31年4月

Q 研究を始めたきっかけは何ですか？

A 音楽に興味があり、最初は音楽理論を学んでいた。ただ大作曲家たちが残した楽曲を分析するよりも、自分で新たな音楽の研究がしたいと思うようになったんです。すると、音楽が脳内でどのように処理されているのか、音楽の治療効果とはどのようなものかなど研究がどんどん広がっていきました。それに伴い、知識や研究スキルも幅広く身につけてきましたが、根本は音楽です。

Q どんな音楽をいつ聴けば、音楽療法に最適でしょうか？

A 音楽療法には、アメリカの精神科医のアルトシュラーが提唱した「同質の原理」というのがあります。同質の原理は、音楽によって治療をおこなう場合、患者の気分と合致した性質をもつ音楽を用いれば、患者はその音楽を受け入れて治療が有効であるという原理です。なので、まずは現在の気分合った音楽を聴いてもらい、だんだんと求めている気分と合致したテンポや曲調の音楽を聴いていくのがよいとされています。

しかし、音楽には副作用がないということはありません。例えば、明るい曲調のヒット曲であっても、親族が亡くなった際によく耳にしていた場合、その人にとってはとても悲しいエピソードを喚起させる音楽となってしまうのです。

Q 学生が関わっているイベントや地域活動はありますか？

A 専門職大学院として、本学では企業が必要としている人材の育成に取り組んでいます。PBL (Project Based Learning) 型教育を通して、実社会で真に役立つスキルやノウハウを修得してもらっています。学生はPBLを通して、品川区の地域課題整理と活性化の提案など、本学のある品川区でのプロジェクトも数多く行なっています。音楽体操の研究も学生さんの力を借りて、さらに広げていければと思っています。



Q 最後に若い世代に向け、発信したいことはありますか？

A 好きなことを見つけることが大事だと思います。音楽の研究という好きなことを見つけられたのは幸せと感じています。ただ最初は何が好きなのかわからないので、広く浅く本を読んだり、習い事をしたり、遊んだりして、いろいろなことに触れてみるのがよいのではと思っています。経験しなければ好きにもならないので。



田部井先生おすすめの

『音楽療法はどれだけ有効か
—科学的根拠を検証する—
佐藤正之 / 著・化学同人出版
ISBN / 978-4-7598-1674-7

田部井先生の上司が執筆したというこの本、層理もの・似非科学となりやすい音楽療法の効果を、科学的に正しく、そして分かりやすく学べる一冊となっているそうです。区内の図書館では、品川・荏原・ゆたか・大崎・八潮とら館で所蔵しておりますので、ぜひ近くの図書館で手に取って見てはいかがでしょうか。



新着くん

★図書館新入物語★

熱血! 新着くん!



E子ちゃん

第九話 おい自館さ行くんで!

暗闇の中で目を覚ました新着くん。

「ん、ここはどこだろう」



「君は?」

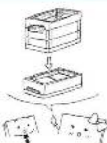
「あら、あなたオリコンは初めて?」

「私は絵本。通称 E子ちゃんよ」

「絵本!? ボク、絵本には初めて会ったよ!」

「初めてだらけなのね。もしかして、あなたは新人さんかしら?」

「うん! ボク、新着くん!
E子ちゃん、オリコンってなんなの?」



「折られたみコンテナのことよ。図書館から図書館へ本を送る時は、このコンテナに入れられるの。そして、コンテナを運送屋さんが運んでくれるのよ」

「ボクは今、どこに向かっているのかな……」

「さてね。回送票が巻いてないから、所蔵館に戻るところだと思うけど」

「回送票って何?」

「うふっ、新着くんって知りたがり屋さんなのね」

「うん! ボク、知りたがり屋さん!」

「予約がついたら、予約の受け取り館へ回送されるの。その時に行き先を表示するのが回送票よ。」



「なるほど! じゃあボクは今、お家に帰る所なんだね!
E子ちゃんの家も同じ館なの?」

「そのようね。バーコードの色が同じだから」

「あっ、そうか、バーコード色はお家を表してるんだ!」



「でも、所蔵館に戻ったら私たちはすぐバイバイよ」

「なんで!? ボクたち、こんなに楽しくお話できているのに!」

「新着くんは一般本、私は児童本。所詮生きる世界が違うのよ」

「そんな! ひどいよ! せっかく仲良くなれたのに!」

「うふっ。嬉しいことしてくれるのね。でも仕方ないわ。一般書架に私がいたらへんだもの」

「そんなことないよ! 君は大きくて美しいじゃないか!」

「ダメなの、児童書架で子どもの手に取ってもらおう。それが私の仕事なのよ。分かってちょうだい!」

「ぐぬぬ」

うるわしの E子ちゃんと出会い、そして別れる新着くん。涙を拭いて一般書架へ並ぶのだ!



「どうしたんや新着くん、えらい元氣ないやないか。」

「ぐすん。そんなことないです。それより先輩さん! 児童サービスについて詳しく知りたいです!」

「お、新着くん勉強熱心やな。まあ、そうやな。話すとき長くなるんやけど、何から話そか。……。詳しくは7ページ FAMILY LIBRARYのコーナーをチェックや!」

「うわあ、丸投げだあ!」

